

中込区細工の九番地手義園本部の被解雇職工
及出岐労働組合幹部等由三郎外数名集合し
居るの之を記し又之を行動の客月二十九日
午後七時より中込区算寄所の一貸席中込俱楽
部に於て手紙批判演説會を開催し之に参會者
約八十名(組合員之)を以て保護士布施辰治
上村進外組合員十二名ノ演説あり又之の布施
立花渡次ノ二名ノ注意上村進ハ中込ヲ命じラレ
午後十時半迄奉教會に於て一上村ノ演説ヲ別記
ス

二、傷害事件

既報被解雇職工伊藤桂之助、寺島恭治ノ両

名ノ客月二十六日秀英労働組合員内藤佐市
ヲ傷害シ又之件ニ付之ヲ警視庁警察署ニ
於テ取調中ノ処同月二十九日傷害深トシテ東
京区裁判所検察局ニ送致セリ

三、一般従業員ノ動靜

全従業員中出岐労働組合員ハ首魁者解雇セラレ
又之ヲメ何等動態無ク他ノ従業員ハ寧ろ反對的
態度ニアリテ一般ニ何等ノ動態無ク就業状態平
常ノ通リ今回ノ解雇問題ニ対シ比較的同情ノ
態度ニ在リシ自啓會ハ二十九日別記ノ如キ印
刷物ヲ作成嚴正中立ヲ聲明セリ
右及申(通)報候也